

玉出中だより

平成29年6月5日
大阪市立玉出中学校
6月号 No.7

体育大会まであと5日 昨年を超える体育大会を!!

6月9日（金）の体育大会まで、あと5日に迫りました。各学年とも校外学習を終え、暑い中、本番に向けてしっかりと練習に取り組んでいます。入場行進、団体種目の練習と、着実に成果をあげています。

3年生は、これまで女子のみが行ってきた「南中ソーラン」に加え、男子が「集団行動」を披露します。また、3学年とも3学級になったことから、1年から2年生へ、2年生から3年へとバトンをつなぐ「縦割りリレー」が体育大会のフィナーレを飾ります。表彰も、各学年別のクラス優勝に加え、縦割りのクラス優勝（PTA会長杯）も争われますので、学年を超えた応援が繰り広げられるのが楽しみです。



先週の全校集会では、プロ野球・福岡ソフトバンクスホークス会長兼GMの王貞治さんの言葉を紹介しました。『努力は必ず報われる。もし報われない努力があるならば、それはまだ努力と呼べない。』

優勝を勝ち取るクラスは、一つしかありません。しかし、本物の達成感は、勝敗に関係なく、全力で頑張って最後までやりぬき、クラスの仲間と気持ちが一つになった時に味わえると思います。一人ひとりの心に、いつまでも残る体育大会になることを期待しています。

第2回土曜授業 授業参観&高校説明会 3年生は高校出前授業

6月17日、今年度2回目の土曜授業を行います。

1・2時間目、3年生は、4校の私立高校の先生を本校に招き『高校出前授業』を実施します。生徒たちは各時間・7講座の中から選択し、授業を受けます。また、3時間目は、4校から2校を選択し、高校の説明を聴きます。高校説明会は、全ての保護者の方にも参加していただけますので、3年生と一緒に興味のある学校の説明を聞いてください。希望していない学校でも、説明を聞くことで「高校とはどういうところ？どのような学習をしているの？高校卒業後の進路は？」など、参考になることが多いあると思います。この機会にぜひ高校の先生から、直接お話を聴いてください。

なお、7月6日（木）には公立高校（住吉商業・南高校・都島工業・今宮工科）の高校出前授業、高校説明会を実施します。

	3年（高校名・授業の教科）	2年	1年
1時間目（9:00～）	高校出前授業（授業参観） 大阪産大附属 英会話・理科 昇陽 パティシエ・福祉	授業参観	平和学習
2時間目（10:00～）	清明学院 国語・数学 浪速 英語（1限）・理科（2限）		
3時間目（11:00～・11:25～）	高校説明会（保護者参加可） 大阪産大・昇陽・清明・浪速		

第1回学校協議会報告

今年度の第1回学校協議会を5月22日（月）に開催しました。今年度の学校協議会会长を決定し、玉出中学校の「運営に関する計画」「校長戦略予算」について審議、決定しました。地域やPTAの代表の方々との意見交換をとおして、より良い学校づくりに向け、さらに取り組んでいきます。

学校協議会委員

会長	乾 亮二 様	なごみ会会長
副会長	松原智徳 様	本校PTA会長
委員	森田 一 様	玉出社会福祉協議会会长
委員	安部昭博 様	南津守社会福祉協議会相談役
委員	佐野智香 様	本校PTA副会長
委員	田中英治 様	南津守小学校校長

「運営に関する計画」は、平成29年3月に改定された「大阪市教育振興基本計画」にもとづき、本校の課題を踏まえ作成しました。学校教育目標、中期目標について、下記に紹介します。詳細は、本校のホームページをご覧ください。

学校教育目標

<重点目標>

- I 子どもが安心して成長できる安全な社会（学校・家庭・地域）の実現
- II 心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上を図る。

<具体的目標>

- 1 互いに違いを認め合い、思いやりを持って協力し合う、いじめを許さない集団づくりを行う。
- 2 確かな学力の定着を図るとともに、一人ひとりの個性や創造性を伸ばし、自ら学び、自ら考え、問題解決できる力を育てる。
- 3 生涯にわたり運動やスポーツに親しみ、心身ともに健康で活力のある生活が送られるよう、自ら運動に取り組む習慣や能力を育てる。
- 4 子どもの規範意識を高めるとともに、家庭・地域との連携をより密にして、自ら規律ある生活習慣が実践できる力を育てる。

中期目標

【子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現】

- 平成32年度末の校内調査において、「いじめは絶対にゆるさない」の項目について肯定的な回答をする生徒の割合を98%以上にする。
- 平成32年度末の不登校の割合を3.7%以下に減少させる。
- 平成32年度の校内調査において、「学校のきまり」に関する項目について、肯定的な回答をする生徒の割合を、9割以上にする。
- 平成32年度末の校内調査において、「将来の夢や目標を持っている」の項目について肯定的な回答をする生徒の割合を75%以上にする。

【心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上】

- 平成32年度の中学校チャレンジテストにおける標準化得点を100にする。
- 平成32年度の中学校チャレンジテストにおける平均正答率4割未満の生徒を、いずれの学年も30%以下にする。
- 平成32年度の全国体力・運動能力、運動習慣調査において、特に課題である「20m シャトルラン」の平均記録を大阪市平均に向上させる。

【その他】

- 平成32年度末の校内調査において、「朝食を毎日食べている」と回答する生徒を80%以上にする。